



2019年9月19日

報道関係者各位

慶應義塾大学

## 慶應義塾ニューヨーク学院（高等部）学院長に 英国名門パブリックスクールの元校長が就任 —さらなる発展に向けた改革を開始—

慶應義塾ニューヨーク学院（高等部）（以下、ニューヨーク学院）学院長に、2019年8月1日付で、英国名門パブリックスクールの元校長である、ラルフ・タウンゼント博士が就任しました。

ニューヨーク学院は、「バイリンガル・バイカルチュラル教育」を柱とする教育理念を守りながら、タウンゼント学院長の就任を機に、欧米の一流ボーディングスクールをモデルとした、世界標準に適合した学校へと進化させる取り組みを一層進めていく所存です。

### 1. 慶應義塾ニューヨーク学院（高等部）について

1990年に米国ニューヨーク州パーチェスに開校された慶應義塾一貫教育校の一つで、第9学年（中学3年）から第12学年（高校3年）までの4年制の高等学校です。米国ニューヨーク州教育委員会から正式な認可を受けた私立高等学校であると同時に、日本の文部科学大臣により高等学校相当の課程を有する「在外教育施設」として指定された教育組織です。

### 2. 就任の経緯と今後の改革

慶應義塾はニューヨーク学院を、慶應義塾全体が国際連携を推進する上での重要な拠点として位置付け、2017年から、当学院の一層の飛躍を目指すための検討を行ってきました。2018年からは、英国の名門パブリックスクールであるウィンチェスターカレッジで長年校長を務めたタウンゼント博士をニューヨーク学院理事会に迎え、博士から重要な知見や提案を得ながら、同理事会で真摯な議論を行ってきました。またその過程で、タウンゼント博士を中心に、さまざまな調査や現地スタッフとの協議を重ねた結果、欧米の一流ボーディングスクールをモデルとした、世界標準に適合した学校へと進化させる改革案がまとまり、同博士の学院長就任が決定しました。

こうした経緯を踏まえ、ニューヨーク学院は以下のような改革を今後順次（2020年9月入学者からを対象に）実施していきます（※なお、こうした目標実現のためには学費改定を行うことが必要になります）。

- (1) 入学時点における高度な日本語能力を前提としない入学試験の実施
- (2) ボーディングスクールの理想に一層適った寮・教室一体型の教育の実現
- (3) 一流の教育者の雇用による、さらなる教育力の向上

### 3. タウンゼント学院長のコメント (2019 年度入学式)



「私は長い間この日を待っていました。慶應義塾ニューヨーク学院は、新入生の皆さんを歓迎いたします。慶應義塾のモットーは、ラテン語「カラムス・グラディオ・フォルティオル」、翻訳すると、「ペンは剣よりも強し」です。創立者である福澤諭吉は、人々がともに平和に暮らせるようになるためには、学問が最も大切であると説いたのです。2019年の今日、私たちは福澤の理念を受け継ぎます。私がハリー・ポッターに似ているという人がいます。ニューヨーク学院の新しい時代を魔法で溢れるものにしていきましょう。」

#### 【ラルフ・タウンゼント学院長 経歴】

Chairman Cothill Trust 2016-  
Director of Winton Consulting Ltd 2017-  
Headmaster Winchester College UK 2005-2016  
Headmaster Oundle School UK 1999-2005  
Headmaster Sydney Grammar School Australia 1989-1999  
Assistant Master Eton College 1985-1989  
Junior Research Fellow, Tutor and Dean of Degrees Lincoln College Oxford 1982-1985  
  
Senior Scholar Keble College Oxford 1978-1981 DPhil  
University of Kent at Canterbury MA 1975  
University of Western Australia Commonwealth Scholar BA

(参考) 慶應義塾ニューヨーク学院 (高等部) ウェブサイト

<https://www.keio.edu/>



\*本資料は文部科学記者会、各社社会部、教育部等に送信しております。

#### 【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾広報室 安延

TEL 03-5427-1541

Email [m-pr@adst.keio.ac.jp](mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp)

FAX 03-5441-7640

<https://www.keio.ac.jp/>